

## 合唱・指揮者講習会「参加してよかった！」

テノール O.M

毎年、全道各地を巡回しながら開催されている「合唱・指揮者講習会」。今年は、9月に北海道のうたごえ祭典&国鉄のうたごえ祭典が函館で8年ぶりに行われることから、それに呼応し、5月12日～13日、北斗市七重浜住民センター（れいんぼー）での開催となりました。

全道から100名を超える参加者で、そのうち道南から65名の参加となりました。ふだん少人数で歌っている参加者にとって、100名の大合唱が体験でき、守屋博之さん（日本のうたごえ合唱団音楽監督）や太田真季さん（声楽家）をはじめ、全国・全道の第一線で活躍中の講師による丁寧で少し厳しい指導、9月の祭典で発表する合唱曲の練習など、中身のギュッと詰まった充実した講習会となりました。参加者からは、「緊張したけど、とても楽しく、参加して良かった」「すごく勉強になった」などの感想が寄せられました。

## 全道合唱講習会に参加して

4度目にしてやっと

ソプラノ M.H

全道合唱講習会で4度目の太田先生のレッスンを受けた。今回まで10年ほど経っている。1回目は先生に言われていることがよくわからない。2回目、何となくわかることはわかる。そして時々「それでいいの」と言われる。しかしその場では出来ても持続しない。それが今回は「何か変わった？違うわね」と最初に言われた。私は、最近音域が広がって



きた。高音の音域も出るようになった。レッスンを受けたら、「そう、それでいいの」と何度も言われた。こんな事は初めてだった。何があったか、大きな変化は車をやめて2年がたった。そのことで1日3時間は歩くようになり、歩くことが平気になった。階段も4階5階は息切れもなしで一気に。自転車の30分は当たり前。買い物が重いときは、タクシーを拾いたくなる。でも、自分に筋トレチャンスと言いつつも聞かず。バスは一つ手前で降りて歩く。タクシーのチケットも全く使わなくなった。そんな、日常の積み重ねが、体を変えていったようだ。相変わらずなかなか歌はうまくならない。でも、声がかすれるとか、のどが疲れることはほぼなくなった。最初の頃の楽譜には「お腹で支えて」「息を漏らさない」とか注意された事がメモしてある。歌に必要な筋肉は全身だったのだとようやく気付いたこの頃です。他に中川先生には、「みあおみあおみあお」だけで30分。中尾先生には顔が大きいと誉められた。人生で顔の大きさを誉められたのはこれっきりでした。

### 【これからの日程】

◎北海道のうたごえ祭典&第62回国鉄のうたごえ祭典 in 函館

9月22日（土）合唱発表会・特別音楽会、23日（日）大音楽会

◎うたごえ運動70周年記念日本のうたごえ祭典

2019年1月18日（金）～20日（日）川崎市とどろきアリーナ